

## 荒船山（1422m）月例山行報告

[山行日] 9月28日(日)・晴れ

[集合場所] 小山市役所5:00

[交通] 車1台

[費用] 2,100円

[メンバー] CL:島田・SL諏訪・阿部正・阿部よ・  
清水カ・仙石・高崎・前沢 計8名

[コースタイム]

小山市役所5:00＝北関東＝長野道＝

下仁田IC＝内山峠7:40～一杯水9:00～

避難小屋9:30～荒船山山頂(1422m)10:20～

10:45～鱸岩11:20(昼食)12:00～一杯水12:30～内山峠13:40＝小山市役所16:00



朝ぼらけの駐車場に、8人の山好きが集合した。少々きついが、最高の経済性で1台に乗車した。佐野ICから高速に乗り一路下仁田ICを目指す。高速道路網が整備され、時間短縮が出来て便利になったが、あれだけETCの利便性を強調し、購入させたのに、その価値が無くなってしまふのは困る。(割引が無くなる?) 渋滞もなく予定より早く、ICを下りた。これなら、集合時間を1時間ずらしても良いかなと思ひながら、内山峠駐車場に着いた。もう20台近く止まっていた。紅葉には、早い、手頃な山行が出来るので人気のある山である。

準備運動を済ませ、駐車場わきの何とも古びた案内板を横目でちらり、登山路に踏み入れた。路面がぬれており、粘土質なのか滑りやすい。登りは、対処しやすいが、下りを考えると悩みが一つ増えた。樹林帯の斜面に作られた登山路を進む。途中で巻道か、地図にない右側に新道が現れた。地図通りの尾根道を進む。内山峠-荒船山頂までの距離の表示板が3か所設置されており、良かった。一杯水までの高低差は200m程度で勾配はそれほどきつくない。工程が片道3時間と短かったため、歩くペースは少々早かった。

木橋の破損している処、片側に転落防止柵がついた尾根などを注意して登り、一杯水で堆積岩か水で削り取られたような浸食跡を見ながら、休憩をとる。これから、急登80m程度続く。8人にとっては、朝飯前の登りだが、滑る。これには、気を使った。



つかもしれない。食事も。

景色も満腹で、下山。心配した滑りは、路面が乾き安全に歩くことが出来た。地図にない新道(巻き道)を進んだ。勾配は緩く歩きやすいが、新しいのか路端が固まっておらず、注意を要したところが、数か所あった。雨の時は、避けた方が良いかも知れない。(島田)

鱸岩に着いて、浅間山・蓼科山・妙義山などの素晴らしい景観が目飛び込んできたが、小休憩で、山頂(1422m)に向かう。なだらかな道で、森林浴を味わいながら進む。小川?を渡り、1356mのピークを超え、左に曲がりながら70m強の山頂までの急登を楽しんだ。山頂は狭く展望もあまり良くない。小休止を取り、鱸岩展望台で昼食を取るべく、山頂を後にする。昼食は、正面に浅間山を見ながら、いただいた。手作りの煮物等が回ってくる。ありがたく、美味しくいただく。これも、山登りに引きつける一